

関節周囲炎に対する自家多血小板血漿 (PRP) を利用した軟組織の再生医療

説明・同意書

1. PRP (Platelet Rich Plasma) について

PRP は、採血された患者様の血液から作製される細胞加工物です。これらは増殖因子やサイトカインといった成分を含み、傷の治癒や皮膚等の軟組織、骨等の硬組織の再生・回復を促し、止血や痛みの軽減、感染の予防に効果があるとされています。患者様ご自身の血液から作られますので、他の人から病気が感染する心配はありません。また、外からの雑菌が入らないよう、安全性にも十分配慮された環境で作製されます。

2. PRP を用いた治療の利点

PRPを患部（対象疾患：関節周囲炎）に注入することで、血小板から組織修復因子が放出され、損傷組織を修復し、炎症を抑制することを期待する治療法です。薬物療法としては、痛み止めの内服やヒアルロン酸の注射等もありますが、このような治療が無効であった方に推奨しています。PRPは、傷の治癒または軟・硬組織の修復・再生・治癒の促進に効果があるとされています。また、PRP を使用することで手術後の痛みや感染を抑え、治癒を早める効果が期待できます。これらの効果が100%保証されるわけではありませんが、治療に用いる十分な利点があると考えています。

3. 治療の危険性と副作用・不快症状

採血は腕もしくはその他の部位の静脈に針を刺すことによって行われますが、採血の際、疼痛の他、恐怖感による不快症状、血腫形成、皮下出血斑、神経損傷、感染が極めてまれに起きることがあります。

4. 他の治療法との比較

PRP を使用する代わりに、動物由来の材料や人工的に作られた材料を用いる方法もありますが、PRPを使用する方が感染やアレルギーの危険性が低くなります。

5. 費用について

PRPを使用した治療 6,000円（税抜き）

6. 治療への同意と撤回

PRP を使用した治療に対する同意は、患者様の自由な判断に基づくものであり、いつでも自由に同意を撤回することができます。PRP を使用した治療に同意しなかったり、同意を撤回したりしても、決して不利益にはならず、患者様の自由な判断で、本院の治療を継続されることができます。治療中に疑問を持った場合には、いつでも当院スタッフにご相談ください。

7. 健康被害への対応

健康被害が生じた場合は、いつでも当院スタッフにご相談ください。また、当該再生医療が原因の健康被害につきまして、費用の補償はありませんが、医療業務上の責任において適切な医療行為を提供いたします。

8. 守秘義務（個人情報保護について）

このたびPRPによる治療を受けるにあたり、その内容についての説明を受け、理解しましたので、本治療に同意します。

同意日：（西暦） _____ 年 ____ 月 ____ 日

患者様署名： _____

（代理人様署名： _____ ※患者様との関係： _____）